

総合評価基準表

提案書記載要領			仕様書該当箇所		評価基準		
NO	大項目	小項目	大項目	小項目	評価の主な視点	評価の区分	配点
1	【技術評価】 本業務の実施方針	1-1 本業務の取組方針	2 本業務の概要	2-1 本業務の背景 2-2 本業務の目的	○本業務の背景・目的を理解したうえで、対応方針を示しているか。 ○仙台市市民センター職員の業務内容を理解したうえで、対応方針を示しているか。 ○仙台市市民センターホームページの市民の利用シーンを理解したうえで、対応方針を示しているか。	相対評価 （加点）	100
2		1-2 本業務のスケジュール	2 本業務の概要	2-3 全体スケジュール	○全体スケジュールが示されているか。 ○マイルストーン・主要イベントが記載されているか。 ○令和6年11月1日の運用開始に向けたスケジュールであるか。	絶対評価 （基礎点）	10
3		1-3 本業務の作業内容・成果物	2 本業務の概要	2-4 本業務の作業内容 2-5 成果物	○本業務の作業内容が示されているか。 ○本業務の成果物と提出時期が示されているか。 ○仙台市と受託者の役割分担と具体的な分担内容が示されているか。	絶対評価 （基礎点）	10
4		1-4 次期システムの基本方針	3 次期システムの基本方針	3-1 ホームページのリニューアル 3-2 ホームページ・CMSの利便性向上	○ホームページのリニューアルの基本要件に基づき、システムによる解決方針を示しているか。 ○ホームページ・CMSの利便性向上の基本要件に基づき、システムによる解決方針を示しているか。 ○現行システムの問題点を解消するための有用な提案であり、定量的・定性的効果が示されているか。	相対評価 （加点）	100
5	【技術評価】 次期システムの機能要件	2-1 基本要件	4 機能要件	4-1 基本要件	○「別紙1 機能要件一覧」にある必須要件の全てを実現すると回答しているか。	絶対評価 （基礎点）	10
6		2-2 基本要件（必須）	4 機能要件	4-1 基本要件	○必須要件の実現方法（標準機能／カスタマイズ／EUC／代替手段）が示されているか。 ○カスタマイズの場合は、実装するための工数・費用が見積金額と整合しているか。 ○EUC・代替手段の場合は、具体的な運用方法について記載しているか。	機能単位 （加点）	215
7		2-3 基本要件（推奨）	4 機能要件	4-1 基本要件	○推奨要件の実現方法（標準機能／カスタマイズ／EUC／代替手段）が示されているか。 ○カスタマイズの場合は、実装するための工数・費用が見積金額と整合しているか。 ○EUC・代替手段の場合は、具体的な運用方法について記載しているか。	機能単位 （加点）	628
8		2-4 追加要件 ・イベント・講座の検索 ・ホームページの自動翻訳 ・アクセスログ解析 ・サイトデザインインターフェイス ・ウェブアクセシビリティ対応	4 機能要件	4-2 イベント・講座の検索 4-3 ホームページの自動翻訳 4-4 ホームページのアクセスログ解析 4-5 サイトデザイン・インターフェイス 4-6 ウェブアクセシビリティ対応	○「講座をさがす」ことのユーザビリティを高めるための具体的な方法が示されているか。 ○デザイン思考に基づいた、ユーザーインタフェースの改善方法が示されているか。 ○仙台市にとって有用・有益と想定される機能提供に関する追加提案があるか。	相対評価 （加点）	200

提案書記載要領			仕様書該当箇所		評価基準		
NO	大項目	小項目	大項目	小項目	評価の主な視点	評価の区分	配点
		2-5 デモシステム	4 機能要件	4-7 デモシステムによる操作テスト	○デモシステムの操作は、システムに詳しくない職員でも直感的で分かりやすく、操作しやすい仕様となっているか。 ○デモのシステムの操作性、反応速度に関しては、職員の操作により滞りなく、円滑に動作・反応するシステムであるか。	相対評価 (加点)	200
9	【技術評価】 次期システムの非機能要件	3-1 基本要件	5 非機能要件	5-1 基本要件	○「別紙2 非機能要件一覧」にある要求事項の全てを実現することを明記しているか。	絶対評価 (基礎点)	10
10		3-2 システム環境要件	5 非機能要件	5-2 システム環境要件 5-3 現行システムに関する基本情報 5-4 次期システムに求める個別要件	○次期システムの稼働環境について、システム構成やスペック等が具体的に示されているか。 ○次期システムの冗長構成の実現方法やバックアップの実施方法等について具体的に示されているか。 ○IG-NWを所管する仙台市の情報部門とのコミュニケーション方法について具体的に示されているか。	相対評価 (加点)	100
11		3-3 情報セキュリティ要件	5 非機能要件	5-4 次期システムに求める個別要件	○情報セキュリティ対策として、技術的対策・物理的対策・人的対策が取られているか。 ○情報セキュリティ対策として、抑止・予防・検出・回復（事業継続）の対策が取られているか。 ○顕在化するセキュリティリスクをウォッチし、新たな脅威へ迅速に対応する具体的な方法が示されているか。	相対評価 (加点)	100
12	【技術評価】 次期システムの構築・導入要件	4-1 構築に関する要件	6 構築・導入・設定要件	6-1 プロジェクト計画書の作成 6-2 情報分類・設計確認 6-3 デザインシート・HTML雛型の作成 6-4 ホームページ・CMSの環境構築・導入・設定・テスト 6-5 コンテンツの移行・改善・テスト 6-7 リニューアル公開に伴う対応	○各工程の作業内容、仙台市・受託者・現行事業者の役割分担・責任範囲が明確に示されているか。 ○要件定義／設計／開発／テスト／受入テストにおける実施方法が具体的に示されているか。 ○効率的・効果的に作業を進めていくうえでの事業者独自の工夫が具体的に示されているか。	相対評価 (加点)	200
13		4-2 移行に関する要件	6 構築・導入・設定要件	6-5 コンテンツの移行・改善・テスト	○移行作業の作業内容、仙台市・受託者・現行事業者の役割分担・責任範囲が明確に示されているか。 ○移行を遂行するための移行方針・移行方法・移行時のリスク軽減策が具体的に示されているか。 ○効率的・効果的に作業を進めていくうえでの事業者独自の工夫が具体的に示されているか。 ○移行期間中に本市が行う更新作業の差分把握やリニューアルホームページへの反映方法及び、移行結果の検証と確認方法が、本市の負担軽減を考慮した形となるよう具体的に示されているか。	相対評価 (加点)	200
14		4-3 教育に関する要件	6 構築・導入・設定要件	6-6 マニュアル作成・操作研修	○教育方針、研修方法、研修時期、実施回数、対象者数等について、具体的に示されているか。 ○マニュアル・研修資料に、職員の効率的な操作習得を支援する内容が具体的に示されているか。 ○研修当日の様子については、講師説明や操作画面をアーカイブとして、職員が閲覧可能なものであるか。	相対評価 (加点)	100
15	【技術評価】 次期システムの運用保守要件	5-1 初期運用支援に関する要件	7 初期運用支援要件	7-1 支援体制の維持 7-2 ヘルプデスクの設置	○初期運用支援について、内容と計画的な対応が示されているか。 ○初期運用支援において、切れ目のないサポート体制を設けているか。 ○初期運用支援を進めていくうえでの事業者独自の工夫が具体的に示されているか。	相対評価 (加点)	100
16		5-2 運用保守に関する要件	8 運用保守要件	8-1 作業の概要 8-2 対応時間 8-3 作業内容 8-4 報告書の作成 8-5 SLA 8-6 CMSバージョンアップ対応 8-7 業務継続中及び終了時のデータ移行について 8-8 長期利用への対応	○運用保守について、運用支援・保守対応について、内容と計画的な対応が示されているか。 ○パッケージ保守と技術サポートの役割が明確で、切れ目のないサポート体制を設けているか。 ○迅速かつ精度の高い問い合わせ対応を進めていくうえでの事業者独自の工夫が具体的に示されているか。	絶対評価 (基礎点)	100

提案書記載要領			仕様書該当箇所		評価基準		
NO	大項目	小項目	大項目	小項目	評価の主な視点	評価の区分	配点
17	【技術評価】 プロジェクト管理方法	6-1 プロジェクト管理方法	9 プロジェクト管理要件	9-1 作業の概要	○定量的・定性的の両面からプロジェクトの状況を可視化・評価する方法・指標が具体的に示されているか。 ○進捗管理／品質管理／コミュニケーション管理／課題管理／リスク管理等の方法が具体的に示されているか。 ○事業者が主体的に取り組み、仙台市職員のプロジェクトに関わる負荷を抑制するための施策が示されているか。	絶対評価 （基礎点）	10
18		6-2 WBS・スケジュール	9 プロジェクト管理要件	9-2 詳細スケジュール	○各工程の作業内容・作業開始予定・作業終了予定・前後関係・成果物が示されているか。 ○仙台市の業務運営、イベント、繁忙期等、作業・調整期間が配慮されたスケジュールであるか。 ○リニューアル公開を遅延なく迎えるための工夫・作業方針・リスク対応方針などが示されているか。	相対評価 （加点）	100
19		6-3 業務の実施体制	9 プロジェクト管理要件	9-3 業務の実施体制 9-4 会議の開催・記録	○各工程の作業内容に応じた十分な体制（人数や兼任の場合は本業務への関与割合）が示されているか。 ○本業務に適した実務経歴を有する要員が十分に配置されており、役割や体制が具体的に示されているか。 ○要員が欠員した場合や、人員強化が必要になった場合など、リスク対策に応じた体制強化が示されているか。	相対評価 （加点）	100
20		6-4 品質管理・リスク管理	9 プロジェクト管理要件	9-5 課題管理 9-6 品質管理・リスク管理	○品質管理・リスク管理の実施にあたり、各工程における品質管理・リスク管理方法が具体的に示されているか。 ○品質管理の実施にあたり、各工程における品質管理指標、品質目標の設定に関する考え方が示されているか。 ○リスク管理にあたり、各工程で想定されるリスクの識別、抽出・分析・対応策が具体的に示されているか。	相対評価 （加点）	100
21	【技術評価】 事業者の認証・実績	7-1 情報セキュリティ要件	10 特記事項	10-5 受託者に求める実績等	○以下の認定のいずれかを取得しているか。 ・プライバシーマーク付与認定 ・ISO/IEC27001認証（国際標準規格） ・JIS Q 27001認証（日本産業標準規格）	絶対評価 （基礎点）	10
22		7-2 認証資格の取得状況	10 特記事項	10-5 受託者に求める実績等	○以下の認定のいずれかを取得しているか。 ・ISO/IEC9001認証（国際標準規格） ・ISO/IEC14001認証（国際標準規格） ・ISO/IEC20000認証（国際標準規格）	相対評価 （加点）	100
23		7-3 システム導入実績	10 特記事項	10-5 受託者に求める実績等	○全国の地方自治体での提案パッケージ導入実績を豊富に示しているか。 ○仙台市と同等規模以上の地方自治体での提案パッケージ導入実績を豊富に有しているか。 ○生涯学習支援センター（市民センター）への提案パッケージ導入実績を豊富に有しているか。	相対評価 （加点）	100
24		7-4 業務従事者の条件	10 特記事項	10-5 受託者に求める実績等	○責任者は、プロジェクトマネージャー資格、PMI認定PMP資格、これと同等な資格を有しているか。 ○従事者のなかに、仙台市と同等規模以上の地方自治体での提案パッケージ導入経験を有している者がいるか。 ○従事者のなかに、生涯学習支援センター（市民センター）への提案パッケージ導入経験を有している者がいるか。	相対評価 （加点）	200
25	【技術評価点】	○「1～24」の合計を満点（2903点）で除した値に対し書面審査の配点（2800点）を乗じた得点を、デモシステム審査(200点)の得点に加えて、技術評価点とする。					3000

提案書記載要領			仕様書該当箇所		評価基準			
NO	大項目	小項目	大項目	小項目	評価の主な視点		評価の区分	配点
26	【価格評価点】	○価格評価点：技術評価点＝１：１　とする。 ○価格評価点の計算式：「価格評価点の満点」×（予定価格－入札価格）／予定価格　とする。						3000
27	【総合得点】	○合計点の計算式：技術評価点＋価格評価点　とする。 ○絶対評価の評価項目うち、1つでも、評価が「Ⅱ」である場合は「失格」とする。 ○相対評価の評価項目うち、1つでも、評価が「E」である場合は「失格」とする。						6000